

令和2年度

年間授業計画表（星翔高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	工学科	全工学科	数学Ⅱ	2	岩田
担当者(担当クラス)		1岩田2山根3、4有川			
<b>この科目を履修するための条件や準備</b>					
ノート、筆記用具。授業内容を理解しようとする姿勢、做って問題を解く姿勢。					
<b>この科目のねらい 目標</b>					
苦手、嫌いな数学である生徒が多い中で、高校の数学を出来るだけ簡単に理解させ、複雑な計算を使わずに問題を解き、できる、わかる数学に意識改革すること。					
<b>具体的な指導方法</b>					
毎時基礎力の徹底を目的とする5分間テストの実施。 板書、教授、プリント、机間巡視、個別指導を通して 複雑ではない問題を反復練習することによりできる、わかるを体感させる。					
<b>使用教材</b>					
使用する教科書			使用する副読本		
104数研 数Ⅱ/312 最新 数学Ⅱ			数学Ⅱの学習をするための自主教材(プリント)		
<b>評価方法</b>					
中間成績は中間考査の素点。 学期成績については定期考査の素点、提出物の状態、授業態度、出欠状態の総合判定による100点満点。					
<b>年間授業計画</b>					
<b>I. 1学期中間考査まで</b>					
複素数と方程式 複素数 $i$ を含む計算(加減乗法)、2次方程式の解の公式、判別式 →4, 5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応					
<b>II. 1学期期末考査まで</b>					
指数関数と対数関数 指数法則0乗・マイナス乗、累乗根					
<b>III. 2学期中間考査まで</b>					
微分法と積分法 微分法(公式を使った微分、微分係数、増減表、グラフの概形)					
<b>IV. 2学期期末考査まで</b>					
微分法と積分法 積分法(不定積分、定積分、 $x$ 軸と関数に囲まれる部分の面積)					
<b>V. 学年末考査まで</b>					
図形と方程式 直線上の点(距離、中点、内分)、平面上の点(距離、中点、内分、三角形の形状)					